

【 福岡の八女茶発祥 600 年記念 】



「福岡の八女茶発祥 600 年祭実行委員会」訪問団 中国江蘇省蘇州市(吳中区・靈巖山寺)表敬訪問

《福岡の八女茶の歴史》

現中国である明国・靈巖山寺で禅の修業を終えた栄林周瑞禅師が、現福岡県八女市黒木町笠原に靈巖寺を建立。その後、時の庄屋・松尾太郎五郎久家に、持ち帰った茶の種子を与え製茶技法とともに一般に伝え広めたことが、福岡の八女茶の始まり(1423 年)とされ、今年(2023 年)で 600 年を迎えます。

《訪問の目的》

福岡の八女茶は、福岡県八女市を中心に栽培され、地域農業を牽引する特産品であり「生業」として地域経済を支えるとともに、茶を飲むことによる人や家庭・地域の交流に「安らぎ」と「ゆとり」を与える、地域の暮らしに必要な特産品となっています。

本年 2023 年は福岡の八女茶発祥 600 年の記念の年になるため、起源である靈巖山寺(吳中区)を表敬訪問し、靈巖寺(黒木町)で祈願した「福岡の八女茶」を奉納します。先人への感謝と、今後の福岡の八女茶の発展祈願を目的とします。

●日 程: 6 月 30 日(金)～7 月 3 日(月)

●訪問先: 中華人民共和国江蘇省蘇州市吳中区・靈巖山寺

●団 長: 八女市副市長 松尾一秋(市長代理)

団 員: 全 9 名

(福岡の八女茶発祥 600 年祭実行委員会役員・事務局、八女市、福岡県)

●行 程: 6 月 30 日(金) 出発

7 月 1 日(土) 吳中区、靈巖山寺表敬訪問

7 月 2 日(日) 吳中区内視察、上海へ

7 月 3 日(月) 帰国

担当: 観光振興課都市交流係(TEL: 22-8033)

農業振興課農産園芸係(TEL: 23-1118)